

# 環境保全活動・環境教育推進法の改正の背景と案のあらましについて ～環境教育等の推進による国民の環境保全の取組促進に向けて～

※法施行後5年間の施行状況の評価と見直し(各方面の関係者にヒアリング等を実施)を踏まえた改正の方向(案)

## 背景事情

教育改革の一環として、  
環境教育の充実にも強い要請

民間団体の公務への活用の  
広まり、民間の雇用の確保

経済活性化の起爆剤として、  
学校への太陽光発電の大量導入  
等エコ改修等の必要性

グリーンニューディールの中で、  
環境人材づくり(グリーンカラー)  
への国際的な関心の高まり

＜現行の環境保全活動・環境教育推進法＞  
「どこでも誰でも環境学習」をスローガンに、  
体験学習のリーダー育成を中心に詳細規定  
を置いたが、他は訓示規定にとどまる。

※題名の変更※  
体験学習に重点を置いた取組から、  
幅広い実践的人材づくりへと発展。  
具体的規定を充実させ、これらに応  
じて題名を、「環境教育等の推進に  
よる環境保全のための国民の取組  
の促進に関する法律」に変更。

環境保全活動・  
環境教育推進法  
(H15年制定)の改正へ  
※より具体的な規定を設けて  
取組を大いに推進

## 改正案

### 基本理念等の充実

法目的に、協働取組の推進を追加。  
基本理念・定義規定に、生命を尊ぶこと、  
経済社会との統合的発展、循環型社会  
形成等を追加。

### 地方自治体による推進枠組みの具体化

- 環境教育・協働取組推進の行動計画
- 地域協議会などの手続を具体的に規定

### 学校教育における環境教育の充実

学校施設整備や教育活動での環境配慮の促  
進の規定を追加。学校教育で体系的な環境教  
育が行われるよう、教材開発、職員研修の充実  
等を追加するなど、詳細化。

### 環境教育等の基盤強化等

- 人材認定等事業の登録対象に協働取  
組のファシリテーターの認定等や環境  
教育の教材開発等を追加
- 環境教育等支援法人の指定

### 自然体験等の機会の場の提供の仕組み導入

自然体験等の機会の場の知事による認定制度の導入

### 環境行政への民間団体の参加及び協働取組の推進

- 公共サービスへの民間団体の参入機会を増進に係る  
配慮
- 協働取組推進のための協定制度の導入
- 事業型環境NPOの活動支援